看護教育委員会ニュース 2023年2月

たんぽぽ

1/21 若草の会「注射オスキー3 回目」

→必要物品を自分で選択し、注射の準備をするところからやってもらったのでより実践に近いオスキーとなりました。入職当時に比べると声がけも良く、手技もスムーズになっていました

それぞれ課題点はありますが確実にスキルアップし ています



全×イプル

*サポーター研修:体制上参加が厳しかったりしていても、3 名の参加がありました。 先輩としての自覚や責任感が重く感じつつ、後輩のためにと研修に参加しました。

* 認知症ケアコース: VR かりて認知症の人の体感をしました。

*院内看護介護学会:「意思決定が困難な患者に対する取り組み 6 階、家族からの支援の得られない患者様への多職種連携について〜多職種連携 8 階、一人暮らしの在宅看取りに関わって 〜最期まで猫と暮らしたい〜 クリニックの 3 演題でした。参加者も23名の参加があり、4分割への関心や「身寄りが人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援を学んだ」「退院する上でキーパーソンの医師が第一優先になっているが患者様本人の意思を尊重する必要があるのだなと改めて感じた」などの感想が寄せられました。事例検討は関心や今後のケアに活かされることが多いんですね。

令今後の日程会

<今後の予定>

- ①1月~2月にかけてローテート研修
- ②2/6 エルダー会議
- ③2/17、3/20 サポーター研修
- 43/11 院内卒後症例発表会
- ⑤3/16 認知症専門コース「使用している薬剤について」



☆ 来年度の新人職員受け入れのための準備もしています。

皆さんで協力して、新人さんのサポートをしていきましょう (*^ ^*)

発行:あおもり協立病院看護部教育研修委員会 担当:木戸・柴田

